

広島市総合計画の主要改定課題に対する対応策

【第2回広島市基本構想・基本計画特別委員会(平成21年1月29日開催)提出資料抜粋】

第4 分野別計画

5 教育の充実と豊かな人間性をはぐくむ社会の形成

スポーツ・レクリエーション活動の振興

ア 新しい「スポーツ王国広島」の創造に向けたスポーツ・レクリエーション活動の振興

(ア) 市民のスポーツ・レクリエーション活動の振興

- a スポーツセンターや運動広場などのスポーツ施設の利用を促進するとともに、これら施設やスポーツイベント等に関する情報提供の充実を図る。
- b 区民スポーツ大会やスポーツ・レクリエーションフェスティバルなど市民が主体となって行うスポーツイベント等を開催する。
- c 学区体育協会等との連携により、市民が身近な場でスポーツに参加できる機会を拡大する。
- d 子どもの体力の向上を目指し、子どもが地域で積極的にスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組む。
- e 身近にある海や川、山を活用したアウトドアのスポーツ・レクリエーション活動の振興を図る。
- f 各種クラブやサークル、指導者やボランティアなどの紹介・あっせんを行うとともに、クラブやサークル新設の支援などに取り組む。
- g 広島市スポーツ協会等が実施するイベントや事業について企画段階からの市民参加を図るとともに、市民参加型イベントや事業を拡充する。
- h 広島市スポーツ協会におけるスポーツボランティアの登録者の増加と参加機会の拡大を図るとともに、ボランティアによる自主運営ができる仕組みの検討などを行う。
- i スポーツセンターに配置した地域スポーツ振興担当コーディネーターの指導などにより、地域スポーツ団体の活動支援や子どもを対象とした指導者などの人材育成、これら団体と人材の連携促進に取り組むとともに、スポーツを通じた地域コミュニティの活性化を図る。
- j 地域スポーツ団体が組織基盤を強化し、自主的な運営能力を高めることができるよう、地域スポーツ団体への市民の加入を促進する。
- k 総合型地域スポーツクラブの設立を支援するとともに、設立されたクラブの運営協力に取り組む。
- l 40代からの健康づくりに関する啓発とその実践を促す取組を進めるとともに、広島市老人クラブ連合会や社会福祉協議会等と連携・協力し、介護予防などにつながる高齢者の健康づくりのための事業を推進する。
- m 姉妹・友好都市とのスポーツ交流、スポーツ少年団のスポーツ交流など市民レベルの国際スポーツ交流を推進する。

- (イ) スポーツ・レクリエーション環境の整備
 - a アジア競技大会や国民体育大会開催で整備された特定競技種目の設備やその活用ノウハウを生かすとともに、地域スポーツ振興担当コーディネーターによる出前講座の開催等により、特色あるスポーツセンターづくりを推進する。
 - b スポーツプログラマー等の資格を持つ専門職員の配置や保健センター、健康づくりセンター等との連携などにより、市民の健康づくり、体力づくりに関するスポーツセンターの相談機能の強化を図る。
 - c 学校体育施設の利用拡大を図るとともに、未利用地等のスポーツ活動の場としての活用を検討する。
 - d 老朽化等に対応し、スポーツ施設の計画的な改修、補修や設備更新を行うとともに、バリアフリー化を推進する。
 - e 吉島体育館の建て替えを行う。
- (ウ) 障害者のスポーツ・レクリエーション活動の振興
 - a スポーツ・レクリエーション行事等への障害者の参加の促進と障害者・健常者が共に楽しめる行事等の開催に取り組むとともに、広島市障害者スポーツ協会やスポーツ団体等と連携し、それらの活動を支援する。
 - b 車椅子バスケットボール、シッティングバレーボールなど、障害者スポーツの振興を図る。

イ 競技力の向上

- (ア) 競技団体と学校運動部等の連携による素質・能力のあるジュニア選手の発掘や強化プログラムの作成、強化合宿の開催や遠征等により、ジュニア選手の育成・強化を図る。
- (イ) 指導者研修会の開催、財団法人日本体育協会や中央競技団体等が実施する指導者養成制度を利用した指導者資格取得の促進、指導方法等についての指導者同士の意見交換会や研究会の開催などにより、優秀な指導者の養成・確保を図る。
- (ウ) 休館日や開館時間外におけるスポーツセンター等の利用を促進するなど、競技団体の練習場所の確保等を支援する。
- (エ) 成長期に起こりやすいスポーツ障害の予防とその対策に向け、学校運動部、スポーツ少年団、競技団体と医療機関との連携を促進する。

ウ まちの活力創出に向けたスポーツの振興

- (ア) 国際的・全国的なスポーツ大会等の開催・誘致等
 - a 国際的・全国的なスポーツ大会の誘致や広島開催が定着しているヒロシマ国際ハンドボール大会や全国都道府県対抗男子駅伝競走大会等の国際大会、全国大会に対する支援とPRを行う。
 - b 市民レベルの全国的なスポーツ大会等の開催・誘致に取り組む。
 - c 国内外のトップレベル選手の強化合宿を積極的に誘致するとともに、地元選手との合同練習会や市民との交流事業を開催する。
 - d オリンピック本来の平和の祭典としてのあり方についての調査・研究に取り組む。

- (イ) プロスポーツ・企業スポーツ等の振興
 - a プロスポーツチームや企業スポーツチームが行う市民との交流事業のPRや仲介などの支援を行う。
 - b 広島東洋カープやサンフレッチェ広島等の地元のスポーツチーム等の試合開催や成績等についての情報提供を行い、市民の応援気運を盛り上げるとともに、まちの活性化につなげる。
 - c 地域スポーツ振興担当コーディネーターを中心に、トップス広島と一体的に取り組むスポーツ教室等の協働事業の充実や各区単位でのプロスポーツチーム・企業スポーツチームの市民応援組織の創設に取り組む。
 - d トップス広島の各チームと学校の運動部員等による合同練習の実施により、参加者の相互交流と学校運動部の競技力向上を図る。

学校教育の充実

ア 知・徳・体の調和のとれた教育の推進

- (イ) 「豊かな心」をはぐくむ教育の充実
 - d 部活動など文化やスポーツにおける子どもの自発的な活動を促進するとともに、地域の人材の積極的な活用など支援体制の充実を図る。
- (ウ) 「健やかな体」をはぐくむ教育の充実
 - a 子どもの基礎的な体力を向上させるとともに、スポーツに親しむ習慣や意欲をはぐくむため、体育科や運動部活動、自然体験活動などの充実を図る。また、授業開始前の時間などを活用した学力向上にも結び付く効果的な運動プログラムの開発に取り組む。

イ 教育環境・教育条件の整備・充実

- (ア) 学校施設の計画的な整備・充実
 - c 学校体育施設の充実やその有効活用を図るなど、多様で魅力あるスポーツ環境の整備に取り組む。